

2026年6月26日

## 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について 【共進株式会社】

株式会社広島銀行（頭取 清宗 一男）では、「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」を通じて、サステナビリティ経営方針の策定を支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。


記

### 【企業概要】

会社名	共進株式会社
所在地	山口県岩国市周東町上久原 13 番地 3
代表者	高瀬 稔彦
業種	一般貨物自動車運送業・倉庫業・サーキュラーエコノミー業
事業内容等	製造された商品等の倉庫における荷役・保管作業と拠点間の輸送事業
サステナビリティ経営方針 【詳細：別紙 1】	<p>お客様の「信頼」と「期待」をお預かりし、誠実なサービス提供を通じ、お客様を繋ぐ「架け橋」となります。新しいことへの挑戦は失敗や苦勞を伴いますが、それらを成長の源泉にして、持続可能な 100 年企業をめざします。「三方（お客様、社員、地域社会）よし！」をベースに環境負荷低減と安心・安全な地域社会づくりに貢献してまいります。</p> <p>【重要課題】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境負荷低減</li> <li>2. 事業継続力の強化</li> <li>3. 地域みんなの笑顔を増やす</li> <li>4. 心身ともに健康で働きやすい職場づくり</li> </ol>

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙 2 をご参照ください。

以上



**広島銀行では、SDGs への取組みを強化しております。**

【SDGs（Sustainable Development Goals）持続可能な開発目標】

2015 年 9 月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての 2030 年までの世界共通目標。持続可能な開発のための 17 の目標と 169 のターゲットで構成。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社広島銀行  
営業企画部 法人企画室  
TEL (082) 247-5151 (代表)

# 共進株式会社 サステナビリティ経営方針

## Message :

お客様の「信頼」と「期待」をお預かりし、誠実なサービス提供を通じ、お客様を繋ぐ「架け橋」となります。新しいことへの挑戦は失敗や苦勞を伴いますが、それらを成長の源泉にして、持続可能な100年企業をめざします。

「三方（お客様、社員、地域社会）よし！」をベースに環境負荷低減と安心・安全な地域社会づくりに貢献してまいります。

## 持続可能な 社会の実現へ

### 社会価値・経済価値創出

### 目標値

### 事業活動

### マテリアリティ

### 取組方針

### 経営資本

**財務資本**  
健全な財務基盤

**物的資本**  
特殊用途車両 16台  
山口県東部で最大  
収容規模の倉庫

**人的資本**  
平均勤続年数11年の  
経験豊富な従業員

**関係資本**  
大手企業との  
長年の取引

### ミッション

商品を作り手から消費者へ確実に届けることを使命とし、「気づく」感性を持ってお客様の期待と信頼に応えます。また、事業を通して培った技術と人材を活かし、安心・安全なまちづくりを応援します。

**2030年ビジョン**  
新たな価値を  
創造し続ける

### バリュー

「誠実」  
良心に基づいて行動する  
「積極」  
時代の先端を切り拓く  
「推譲」  
成果をみんなて分かち合う

### 外部環境

### ビジョン

高い安全性とよりよいサービスが両立する「架け橋」となり、ムリ・ムダ・ムラがない社会づくりに貢献します。

### 企業理念

### プリンシプル

- 「1・2・3運動」  
1S Satisfaction（三方よし！）  
2S 整理・整頓  
3S 誠実・積極・推譲

### 1. 環境負荷低減

事業活動に伴う環境への影響を抑制し、気候変動への対応を着実に実践していく

### 2. 事業継続力の強化

地域の物流機能を維持するため、防災意識の向上に取り組むとともに、災害時においても事業継続が可能な組織体制を整備していく

### 3. 地域みんなの 笑顔を増やす

運送事業者としての物流機能を活用し、地域の子ども食堂へ安定的に食材を配送するとともに、外部機関と連携して交通事故被害の削減に取り組む  
さらに、従業員一人ひとりが高い倫理観を持って行動することで、地域のみなさまの笑顔を増やしていく

### 4. 心身ともに健康で 働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりが健康への関心を高め、心身ともに健康な状態を目指すとともに、多様な働き方の推進や公平な制度の整備を通じて、働きやすい職場を実現していく



環境



BCP



パートナーシップ



働きがい

トラック共同輸配送と第二種貨物利用運送事業の実施  
タイヤ空気圧などの整備点検の徹底  
2027年 電動式フォークリフトへの入替 年1台  
2029年 敷地・倉庫内使用電力の再エネ化  
2030年 業務プロセスの電子化  
2030年 次世代（EV/FCV）トラックの導入

民間物資拠点候補施設事業者としての機能を拡充する  
避難訓練の実施 年1回  
2029年 BCPの策定  
2030年 事業継続力強化計画 認定取得

NPO法人いのちのミュージアムとグリーンサポートやまぐちとの連携  
コンプライアンス研修 年1回  
ハラスメント研修 年1回  
2028年 地域での子ども食堂を支援するコンソーシアムの設立

健康に関する従業員向け講習会 年3回  
2026年 ストレスチェックの実施  
2027年 働きやすい職場認証 取得  
2027年 健康経営優良法人 ネクストブライツ1000 認定  
2027年 メディカルチェックの実施  
2028年 酸素サプリメントの導入  
2029年 有給休暇取得率 70%  
2030年 くるみん・えるぼし認定取得

### マクロ環境

- 社会 : 労働人口減少によるドライバー不足、働き方改革によるコスト増加
- 政治・経済 : 燃料価格高騰、法規制の強化
- 技術 : IoT・AI活用による在庫管理、配送最適化
- 自然 : 再生可能エネルギー活用の拡大

### ミクロ環境

- 顧客 : 顧客の内製化による受注減
- サプライヤー : サプライヤーとの協業によるコスト削減
- 競合先 : 特殊配送等による競争優位性

## 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

### ○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

### ○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は希望に応じて当行ホームページにてニュースリリース可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p>
利 用 手 数 料	1,100,000 円（消費税込）

※本サービスは 2026 年 3 月 31 日をもって新規取扱いを終了しております。

なお、2026 年 4 月 1 日より「サステナビリティ経営支援コンサルティング」に統合し、これまでと同様にサステナビリティ経営方針策定に関するサービスの提供を継続しております。